



令和7年12月15日発行(第36号)
発行：松浪地区まちぢから協議会
H P : <https://chigasaki-machiren.org/matunami/>
印刷：(有) 仲手川印刷



会長あいさつ

地域の皆さまいかがお過ごしでしょうか。
市内各地区のまちぢから協議会も色々な事業が催された事と思います。
松浪地区まちぢから協議会も今年の予定事業が概ね出来ました。



松浪地区まちぢから協議会 会長 前田 積

9月28日に開催したコミセンまつりは天候にも恵まれ多くの地域の方にご来場いただきました。

コミカフェの焼き鳥・焼きそば・かき氷や飲み物等バラエティに富むメニューが好評でした。

また、縁日も沢山の子どもたちが巨大ガラポン・ポップコーン・輪投げを楽しんでいました。

茅ヶ崎市長・行政の方々・地域の学校長・施設連絡会会長等30名余りの来賓と、地域の皆さま約1000名の方々が来場され、おかげさまで大盛況のコミセンまつりとなりました。

皆さま、ご協力ありがとうございました。

令和7年度 松浪地区市民集会

松浪地区まちぢから協議会 副会長 朝岡 通光

「3テーマ」についての意見交換

令和7年9月13日(土)「松浪地区市民集会」が松浪コミュニティセンターで開催されました。

参加は佐藤市長をはじめとして、議題担当部署の部長、課長、茅ヶ崎市議会議員、地区住民の皆さまの出席を戴き例年よりは少ない総勢50名での意見交換会となりました。

事前に地区住民の皆さまから例年よりは多く46件の意見・質問が寄せられました。その内訳は子ども関連が19件、交通道路関連が8件、防災関連が6件、その他13件でした。

今回は「子どものまち 子ども育成」「安全なまち 交通・道路」「安心なまち 防災」の3項目にテーマを絞り、地域の課題を皆さまと共有し、直接行政の方々にお伝えし、行政側の考えや意見を交わすことが出来ました。

佐藤市長からは、子ども育成の指導員の確保、ボール

遊びで小学校体育館の活用、警察官の補充が必要な中、自転車規制強化を図る状況下にある、ゴミ戸別収集の実証実験地域を追加していくとの総括がありました。また茅ヶ崎市は若い人達に人気があり転入者が増えているとのお話もありました。

これまで地域を支えてきた皆さまに若い人達と一緒に、更なるご尽力をもって「より良い松浪地区のまちづくり」を推進して参りましょう。

今回の市民集会の議事録及び事前質問の内容及び市からの回答につきましては、例年同様ホームページに掲載されます。



第64回 松浪地区市民体育祭

松浪地区体育振興会 会長 広瀬 忠夫

令和7年度松浪地区体育祭が10月12日(日)松浪小学校校庭にて行われました。

当日は台風の影響で雨が心配されましたが予定通り9時から開会式が行われ、各自治会13チームが会旗を先頭に整列頂き、体育振興会、会長挨拶に続きまちぢから協議会会長、次に近隣の小学校、中学校の校長先生からご挨拶頂きました。

この大会も新型コロナウイルスにより4年間もの間、開催できず昨年からやっと復活となり、未就学児から小学生、中学生はじめ多くの地域の皆様が参加されての体

育祭となり、1人でも多くの方が競技に参加され楽しんで頂けるようにプログラムを編成いたしました。又沢山用意した参加賞、入賞記念品もお陰様で底をつく状況でした。

自治会対抗種目も従来の6種目から対抗リレーの1種目にして男女各4名、グラウンドからのもの凄い大声での声援で大変盛り上がりました。幸いにもケガをした人も無く、予定した時間に競技は終了し、自治会長始め参加頂いた多くの皆様、又大会競技運営に協力頂いた常任委員の皆様本当に有難うございました。



第42回 福祉ふれあいまつり

松浪地区社会福祉協議会 事務局 五十嵐 優子

誘導体験(協力:誘導ボランティア草笛)」、遊び体験として「ストラックアウト」「竹馬・缶ぽっくり」を行い、福祉団体や福祉施設による多くの模擬店で賑わいました。

このまつりは多くの皆様のご協力なくしては開催できない催しです。今年は初めてアレセア湘南中学校・高等学校の生徒さんにもボランティアとして参加していただきました。各自治会、福祉団体、地区内の施設の皆様、中学生ボランティアをはじめ、ご協力いただいた多くの皆様に感謝いたします。



10月19日(日)松浪小学校をお借りして、松浪地区まちぢから協議会との共催で〈第42回 福祉ふれあいまつり ~わが街の福祉はふれあい支えあい~〉を開催しました。数年ぶりの好天に恵まれ、今年は予定していたすべてのプログラムを行うことができました。

佐藤光茅ヶ崎市長をはじめ多くのご来賓の方々にご臨席いただいた開会式からスタートし、体育館内ステージでは、浜須賀中学校弦楽合奏部、ふれあい活動ホームあかしあ(演奏)、茅空会(空手の演技)、ナウパカ(フラダンス)、アレセア湘南中学高等学校吹奏楽部の皆様にご出演いただきました。

また、体育館後方では、点字の名刺作り(協力:点訳赤十字奉仕団)、インスタントシニア体験(協力:茅ヶ崎市社協)、ユニバーサルデザイン紹介、健康チェック(協力:地域包括支援センターさざなみ)、まつなみボランティアセンター(相談)の各種福祉体験や、地区内の様々な団体や施設のPRパネル展示を行いました。

校庭では、福祉体験として「車いす体験」「アイマスク





前回、30年前と平成23年の浜竹通りの写真を比較し、多くの店舗が閉店・移転する中で、寿司店の「村田屋」のみが営業していることをお話しました。実は村田屋さんは、松浪小学校校舎建設委員長で校歌の作詞者でもあった小生第四郎さんのごひいきのお店でもありました。村田屋さんのご主人からいただいた小生第四郎さんが「小生夢坊」の名で執筆した新聞記事を紹介します。

(次回からは新章に入ります。)



日本橋のなもとにスナリと軒並の寿司店が在った時代は、本宮に江戸前の寿司の喧嘩があった。現代は客にも職にも能く説き多くて、味覚など出鱈目だ。

神田の『本銀すし』は関西の松竹で人気があった若田十代が経営していた。だとして作家の平野啓介が云う。

茅ヶ崎では、ボクの近所に評判の村田家が開店してから客求りなば注文してくることにしている。横浜で有名な村田屋の血縁であり、品賞上、銀座の一膳三白円とかいうへら棒な寿司に優ると。

村田家の寿司礼儀の句を二つ三つ。 蘇下 日吉

眼に青華村田自慢のすを喰う 村田家のすしは美味なり夕涼み 小生 きみ

青風村田のすしに赤い瓜

すし 小生夢坊

煌人にエール!! Vol.6 松浪地区出身の煌人(きらびと)をご紹介します、エールを送りましょう。

松浪中学校 陸上競技部

顧問

常磐 信欽

7月に行われた神奈川県選抜陸上競技大会、神奈川県通信陸上競技大会の結果をうけて、松浪中学校として十数年ぶりに関東・全国大会に出場することができました。

特に、男子4×100mRに関しては、優勝したチームのみが全国大会に出場できる極限の緊張感のなかで、優勝を勝ち取った彼らの結果に、私自身が一番驚かされました。改めて、中学生が本気になったときの力は、我々の想像を超えるものがあると勉強になりました。うちのチームは、他校を圧倒するエース選手はいません。それでも県大会で優勝できた要因は、個人の走力だけに頼るのではなく、リレーのバトンパスを細部にまでこだわって練習を繰り返し、走力の差をチームワークで補ってきたことだと思います。日々の練習の中で徹底的に反復をしてきた努力が今回の勝利につながったのだと感じています。また、個人競技で女子800mに出場した平田、男子200mで出場した牧村の活躍も4月からめざましく、本当に頑張ってくれました。特に1年で心身共に大きく成長し、とてもたくましくなった選手達です。関東、全国の舞台では惜しくも良い結果を残すことは叶いませんでしたが、彼らの陸上人生はこれからです。中学だけにとどまらず、今後の活躍に期待しています。

今回の関東・全国大会出場にあたり、地域みなさんが日頃から、いかに温かく見守ってくださっているか、ということを肌で強く感じました。そして、関東・全国大会出場が地域みなさんと中学生の交流をより一層深めるきっかけとなれば嬉しく思います。今後は私たちが地域みなさんのお力になる番だと感じています。地区や地域の行事で若い力が必要な時は、ぜひお声がけください。最大限で協力させていただきます。

このたびは、本当に多くの方々に様々な面でお力添えをいただきました。改めて御礼申し上げます。今回の大会を通して、出場選手はもちろんのこと、松浪中学校陸上競技部全体として大きな経験と学びを得ることができました。今後も松浪中学校陸上競技部は地域の方々から応援していただけるチームづくりをしてまいります。今後とも変わらぬ応援よろしく願いいたします。

最後になりましたが、秋のシーズンに向けて駅伝が始まります。昨年まで、茅ヶ崎市内では女子総合、男女総合3連覇中です。また女子駅伝では、神奈川県大会で2年連続入賞を果たしていますが、関東大会まであと1歩届いていません。今年は何としても11月1日に横浜八景島で行われる県大会で結果を残し、関東大会出場を目指しています。これから、海岸で練習をする機会も増えると思います。見かけましたら部員の励みにもなりますので、ぜひ激励いただけると幸いです。

結果 県駅伝で女子は優勝し、関東大会と全国大会に出場。男子は、県駅伝で10位入賞を果たしました。



松 浪 コ ミ セ ン ま つ り 開 催 ！

松浪地区まちぢから協議会 書記 佐々木 睦子



9月28日(日)、松浪コミセンまつりが松浪コミュニティセンターにて開催されました。1000名あまりの地域住民の方にご来場いただき大盛況のうちに無事開催することができました。

開会式では、前田館長のあいさつでお祭りが始まりしました。

縁日コーナーでは、わなげやポップコーン、特に巨大ガラポンのあてくじには子ども達に大人気でした。飲食コーナーではコミカフェさんがやきそばや焼き鳥をはじめ

いろいろなメニューがあり大盛況でした。2階のホールでは、各団体さんの発表・体験コーナー、展示コーナーがあり、来場の皆さまに大いに楽しんでいただくことができました。

美味しそうにやきそばを食べている人達、楽しそうにあそんでいる子ども達、一生懸命演技をしているサークルの方々、大きな拍手を送っている観客の方々、松浪コミセンにはたくさんの笑顔があふれた一日でした。そして、お祭りの事前の準備や当日のお手伝いに活躍してくださいましたスタッフのみなさま、本当にありがとうございました。



縁日コーナー



ポップコーン、わなげ、巨大ガラポンあてくじでにぎわいました。



コミカフェ



人気のコミカフェでほっと一息



みんなで気持ちを合わせてウクレレ演奏



太極拳



えいやー! かわいい空手の型



優雅なワルツの社交ダンス



素敵なコーラス



フラダンスが大好き



はがき絵、俳句、着物リフォーム



プログラミングは楽しいなあ。



楽しい昭和歌謡バンド



素敵な作品が並びました。

編集後記

- ★いつも子どもたちを温かく見守っていただき、ありがとうございます。秋の運動会はお天気にも恵まれ、多くの皆さまに応援していただきました。汐見台小学校らしい、あたたかい雰囲気にも包まれた運動会となりました。2025年度も後半に入りました。これからも健康に気をつけながら、子どもたちとともに充実した日々を過ごしていければと思います。
(汐見台小学校PTA 会長 井上あゆみ)
- ★地域の皆さまには、日頃より子どもたちを温かく見守っていただきありがとうございます。おかげさまで運動会も無事に開催でき、子どもたちの笑顔があふれる一日となりました。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。
(緑が浜小学校PGT 会長 大島 創)